

地域包括支援学科 ソーシャルワークコース（社会福祉士国家試験受験資格取得の場合）

社会福祉士

■学習・教育目標

社会福祉理念・制度・実践に関わる全般的な学習と相談援助を中心とした援助方法の習得を通じて、児童・障害者・高齢者等に関する福祉、公的扶助、学校や医療保健分野の福祉などの各分野についての学問研究と実践的能力の習熟を主とする。

科目群の学習・教育目標	1年次		2年次			3年次			4年次	
	前期	後期	前期	夏季休暇	後期	前期	夏季休暇	後期	前期	後期
人・社会・生活と福祉の理解に関する知識と方法を修得する	心理学概論		社会福祉調査の基礎		社会福祉の原理と政策Ⅰ	社会福祉の原理と政策Ⅱ				
	地域包括支援論A									
	社会学Ⅰ		人体の構造と機能及び疾病Ⅰ							
総合的かつ包括的な相談援助の理念と方法に関する知識と技術を修得する	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ			ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	
地域福祉の基盤整備と開発に関する知識と技術を修得する			地域福祉と包括的支援体制Ⅰ		地域福祉と包括的支援体制Ⅱ				福祉サービスの組織と経営	
サービスに関する知識を修得する	高齢者福祉		保健医療と福祉		貧困に対する支援	社会保障Ⅰ			社会保障Ⅱ	刑事司法と福祉
	障害者福祉	児童・家庭福祉				権利擁護を支える法制度				
実習・演習		ソーシャルワーク演習Ⅰ	ソーシャルワーク演習Ⅱ		ソーシャルワーク演習Ⅲ	ソーシャルワーク演習Ⅳ			ソーシャルワーク演習Ⅴ	
			ソーシャルワーク実習指導Ⅰ			ソーシャルワーク実習指導Ⅱ			ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	
			ソーシャルワーク実習Ⅰ			ソーシャルワーク実習Ⅱ				